



しあわせ信州  
一人ひとりの  
学びたいを叶える

# 未来をひらく

## 《長野県の教員の使命・任務》

子どもの命と安全を守り、夢や可能性を育む  
専門性を磨き、人間力を高めるために学び続ける

こんな人を求めています	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 教育者としての使命感と責任感を持ち、社会人として規律を遵守する人</li> <li>○ 教育への情熱を持ち、真摯に子どもを理解しようとする人</li> <li>○ 豊かな人間性と広い視野、確かな人権意識を持ち、子どもや保護者の思いに共感できる人</li> <li>○ 同僚や保護者、地域の方々と協力し、共に汗を流し行動する人</li> <li>○ 創造性と積極性があり、常に向上し続けようとする、心身のたくましさを持っている人</li> <li>○ 幅広い教養と教科等の専門的な知識・技能を持ち、柔軟に対応することができる人</li> <li>○ 探究的な学びや、校内外での様々な活動に対して、積極的に取り組むことのできる人</li> </ul> <p>※詳しくは、長野県教育委員会HP「長野県教員育成指標」をご覧ください。</p>
-------------	---

### 令和9年度採用選考の主な変更点

- これまで実施してきた特別選考を信州3S選考に再編しました（要項<sup>3</sup>）。
- 小学校・中学校教員選考の受験者は、出願時にブロックの希望として「全県」「東信・南信」等を選択できるようにしました（要項<sup>1</sup> <sup>18</sup>）。
- 小学校・中学校教員選考における併願制度で、「第一希望のブロックを優先」と「学校種を優先」のどちらかを選択できるようにしました（要項<sup>7</sup>）。
- 障がいのある人を対象とした教員選考を受験する方は、「身体障害者手帳」「精神障害者保健福祉手帳」「療育手帳」の交付を受けている者としてしました（要項<sup>2</sup>）。
- 「学級担任経験のある特別支援学校受験者を対象とした選考」を新設しました（要項<sup>3</sup>）。
- 「2年連続補欠合格者等 秋チャンス選考」を新設しました（要項<sup>3</sup>）。
- 「信州カムバック選考」を新設しました（要項<sup>3</sup>）。
- 「日本語指導資格所有者選考」「学芸員資格所有者選考」を新設しました（要項<sup>3</sup>）。
- 特別支援学校教諭免許状を有する者で高等学校「情報」の免許取得、日本語指導資格所有者への加点制度を新設しました（要項<sup>5</sup>）。

### 《選考日程》

案内・要項 HP公開	申込受付	一次選考	一次選考 結果発表	二次選考	採用予定者 発表
令和8年 4月10日 (金)	4月13日(月) ～ 5月7日(木)	6月27日(土) 28日(日)	7月 中旬	8月3日(月)、4日(火)、5日(水)、 6日(木)、7日(金)	8月 下旬

### 《信州UIJターン秋選考日程》

案内開始	申込受付	選考	採用予定者 発表
令和8年 9月15日 (火)	9月15日 ～ 9月30日(水)	10月24日(土)	11月 月上旬

- ・出願は全て「ながの電子申請サービス」で行ってください。郵送、持参ではできません。
- ・実施期日や実施方法に変更が生じた場合は、長野県教育委員会のホームページに掲載します。定期的に御確認ください。

<https://www.pref.nagano.lg.jp/kyoiku/kyoiku/saiyo-nyuushi/index.html> (長野県教育委員会HP)



申込フォームはこちら

# 目次

1 採用予定の教員の種別、教科及び人数・・・P 2	12 採用について・・・P17
2 申込資格・・・P 3	13 大学院修士課程等在学者・進学者に対する採用猶予・・・P17
3 選考区分・・・P 5	14 妊娠者等に対する採用猶予・・・P17
4 選考内容及び方法・・・P 9	15 免許状を所有しない社会人受験者を対象とした免許取得期間の猶予・・・P18
5 加点制度・・・P 9	16 特定免許取得予定講師の優先的採用・・・P19
6 試験項目・・・P11	17 その他・・・P19
7 小学校・中学校教員選考における併願制度・・・P13	18 ブロックの採用数を設定した採用・・・P20
8 選考基準・・・P13	19 信州 UIJ ターン秋選考A実施要項・・・P21
9 出願方法等・・・P14	20 信州 UIJ ターン秋選考B実施要項・・・P21
10 申込書類(提出書類)・・・P15	21 スポーツの技能や実績のある人を対象とした教員選考実施要項・・・P22
11 選考の結果・・・P16	22 勤務条件等・・・P23

## 1 採用予定の教員の種別、教科及び人数

### (1) 小学校・中学校教員選考

学校種	教員の種別	教 科	ブロックの採用人数		全県合計人数
小学校 中学校 義務教育学校	★小学校教諭		東 信 南 信 中 信 北 信	60名程度 80名程度 60名程度 60名程度	260名程度
	★中学校教諭	国語 社会 数学 理科 音楽 美術 保健体育 技術 家庭 英語	東 信 南 信 中 信 北 信	30名程度 40名程度 40名程度 30名程度	140名程度
	★養護教諭		東 信 南 信 中 信 北 信	若干名 若干名 若干名 若干名	10名程度
	栄養教諭				若干名

★は、「ブロックの採用数を設定した採用」を行う。

### (2) 特別支援学校教員選考

学校種	教員の種別	教 科	採用人数
特別支援学校	特別支援学校教諭		60名程度

### (3) 障がいのある人を対象とした教員選考

学校種	教員の種別	教 科	採用人数
小学校 中学校 義務教育学校 特別支援学校	小・中学校教諭 特別支援学校教諭 養護教諭・栄養教諭	(1) (2) に準ずる	10名程度 (1)、(2)の内数

### (4) スポーツの技能や実績のある人を対象とした教員選考

学校種	教員の種別	教 科	採用人数
小学校 中学校 義務教育学校 特別支援学校	小・中学校教諭 特別支援学校教諭 養護教諭・栄養教諭	(1) (2) に準ずる	若干名 (1)、(2)の内数

※注

- ① (1)～(4)のいずれかを選択して受験することとなります。
- ② 小学校・中学校教員選考の「ブロックの採用数を設定した採用」受験者は、出願時にブロックの第一希望として「全県」「東信」「南信」「中信」「北信」「東信・南信」「東信・中信」「東信・北信」「南信・中信」「南信・北信」「中信・北信」のいずれかを選択します。第2希望は、第1希望以外のいずれかを選択します。

「全県」は、全県どこでもよいことを意味します。ただし、第一希望として「全県」を選択した場合であっても、ブロックの希望を申し出ることには可能です。採用地ブロックについては、一次選考合格後に提出するブロック調査票等により希望を改めて確認の上、長野県教育委員会が決定します（「全県」を選択した者も含む）。

また、例えば「東信・南信」は、東信及び南信のどちらでもよいことを意味し、採用地ブロックは長野県教育委員会が決定します。
- ③ 採用人数は、現時点の目安であり、変更することがあります。
- ④ 信州UIJターン秋選考については、[19](#)・[20](#)信州UIJターン秋選考実施要項を参照してください。

## 2 申込資格

- (1) 昭和42年4月2日以降に生まれた者。
- (2) 希望する教科若しくは職の普通免許状を有する者又は令和9年3月31日までに取得見込の者（授与申請をし、免許状が発行される見込みの者）。なお、養護教諭希望者で、令和9年の春までに行われる国家試験によって保健師免許状を取得後、令和9年3月31日までに養護助教諭免許状（臨時免許状）取得予定の者も含まれます。また、博士号取得者を対象とした選考を受験する者で、受験する学校種、教科の普通免許状を有していない者は、選考後に特別免許状の申請をして取得する必要があります。なお、免許状を所有しない者も、最大3年間の猶予期間内に免許状を取得することを条件に、小学校・中学校教員選考を受験することができます。詳細は、[15](#)免許状を所有しない社会人受験者を対象とした免許取得期間の猶予を参照してください。
- (3) 特別支援学校教諭については、基礎免許状として小学校・中学校・高等学校のいずれかの教諭免許状を有する者で、特別支援学校教諭免許状を有する者（平成19年3月31日以前に盲学校教諭免許状、聾学校教諭免許状、養護学校教諭免許状を取得した者を含む。）又は令和9年3月31日までに基礎免許状、特別支援学校教諭免許状をともに取得見込の者（授与申請をし、免許状が発行される見込みの者）。もしくは、基礎免許状として小学校・中学校・高等学校のいずれかの教諭免許状を有する者で、令和9年3月31日までに特別支援学校教諭免許状の授与申請要件を満たす見込の者。

※免許法認定講習や通信大学等で単位取得をされる方は、授与申請に必要な要件及び発行日等について必ずご確認ください。免許の申請について不明な点がございましたら、長野県教育委員会高校教育課（026-235-7429）にお問い合わせください。
- (4) 小学校・中学校・特別支援学校教員選考を受験する者は、複数校種（小・中・特別支援学校）・複数教科等の免許状を有することが望ましいです。
- (5) 障がいのある人を対象とした教員選考を受験する者は、以下が受験条件です。
  - 「身体障害者手帳」「精神障害者保健福祉手帳」「療育手帳」のいずれかの交付を受けている者。
  - 手帳の有効期限が出願時、一次選考日及び二次選考日、採用時においてそれぞれ有効であること。
  - 大学推薦選考は、在学する大学の推薦を受けた者で令和9年3月に卒業見込又は大学院修了見込の者。推薦の対象となる教員の種別は、小学校教諭、中学校教諭（全教科）、特別支援学校教諭、小・中学校養護教諭、栄養教諭です。詳細は別途定める「障がいのある人を対象とした大学推薦選考実施要項」によります。長野県教育委員会ホームページに掲載します。

※受験にあたっては、受験者からの申し出をもとに障がいの種類や程度に応じて、文字・用紙の拡大、手話通訳によるコミュニケーション、試験時間の延長、試験会場・座席の配慮、実技試験の一部免除等、必要な配慮に努めます。

- (6) スポーツの技能や実績のある人を対象とした教員選考は、年齢制限を 49 歳以下とします（令和 9 年 3 月 31 日現在）。詳細は [21](#) を参照してください。
- (7) 信州 UIJ ターン秋選考 A（小学校・中学校教員選考、特別支援学校教員選考）の受験条件は、令和 9 年度長野県公立学校教員採用選考資格者であり、次の①②のいずれかに該当する者とします。
- ①令和 9 年度長野県公立学校教員採用選考未受験者であり、かつ、過去に長野県以外の国公立学校の正規教員の経験が 1 年以上ある者。
  - ②令和 8 年度及び令和 9 年度長野県公立学校教員採用選考（小学校、中学校）における「スキルアップ選考①B 2 年連続補欠合格者等 秋チャンス選考」（6 ページ参照）の該当者（ただし、令和 8 年度の信州 UIJ ターン秋選考の補欠合格者等を除く）。
- (8) 信州 UIJ ターン秋選考 B【特定の山間地校勤務を条件とした採用】の受験条件は、令和 9 年度長野県公立学校教員採用選考資格者であり、令和 9 年度長野県公立学校教員採用選考未受験者に限る。次の①～③のいずれかに該当する者とします。
- ①過去に長野県以外の国公立学校の正規教員の経験が 1 年以上ある者。
  - ②学校、幼稚園で常勤・非常勤講師の経験が令和 9 年 3 月 31 日現在で通算 3 年以上ある者。
  - ③民間企業、教職以外の公務員、NPO 等の経験が令和 9 年 3 月 31 日現在で通算 3 年以上ある者又は青年海外協力隊等の国際貢献活動の経験が令和 9 年 3 月 31 日現在で通算 2 年以上ある者。
- (9) 地方公務員法（昭和 25 年法律第 261 号）第 16 条及び学校教育法（昭和 22 年法律第 26 号）第 9 条の欠格条項に該当しないこととします。例えば、次のいずれかに該当する者は、受験することができません。
- ア 拘禁刑以上の刑に処せられた者
  - イ 教育職員免許法（昭和 24 年法律第 147 号）第 10 条第 1 項第 2 号又は第 3 号に該当することにより免許状がその効力を失い、当該失効の日から 3 年を経過しない者
  - ウ 教育職員免許法第 11 条第 1 項から第 3 項までの規定により免許状取上げの処分を受け、当該処分の日から 3 年を経過しない者
  - エ 長野県教育委員会又は長野県内の地方公共団体において懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から 2 年を経過しない者
  - オ 人事委員会又は公平委員会の委員の職にあって、地方公務員法（昭和 25 年法律第 261 号）第 5 章に規定する罪を犯し、刑に処せられた者
  - カ 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者
  - キ 平成 11 年改正前の民法の規定による準禁治産の宣告を受けている者（心神耗弱を原因とするもの以外）

**3 選考区分** ※「一般選考」と「社会人を対象とした選考」の選考区分枠を双方受験することはできません。また「信州3S選考」を複数受験することはできません。

(1) 一般選考		受験者の条件	なし
(2) 社会人を対象とした選考	① 教職(常勤・非常勤講師を含む)経験者を対象とした選考	受験者の条件	<ul style="list-style-type: none"> <li>学校、幼稚園で次の経験が令和9年3月31日現在で通算3年以上ある者(講師・養護助教諭は、常勤・非常勤を問わない)。</li> <li>教諭受験者は、教諭又は講師の経験。</li> <li>養護教諭受験者は、養護教諭又は養護助教諭の経験。</li> <li>栄養教諭受験者は、栄養教諭の経験。</li> </ul>
	② 民間企業等経験者を対象とした選考	受験者の条件	<ul style="list-style-type: none"> <li>民間企業、教職以外の公務員、NPO等の経験が令和9年3月31日現在で通算3年以上ある者又は青年海外協力隊等の国際貢献活動の経験が令和9年3月31日現在で通算2年以上ある者。</li> </ul>
(3) 信州3S選考	ステージアップ選考① (ST①) 学級担任経験のある小学校受験者を対象とした選考	採用する教員の種別	小学校教諭
		受験者の条件	<ul style="list-style-type: none"> <li>県内の小・中学校に講師として勤務し、令和6年度、令和7年度、令和8年度において、それぞれ学級担任(特別支援学級を含む)経験があり、そのうち1回以上小学校の学級担任の経験がある者。</li> <li>所属長の証明書を5/7までにながの電子申請サービス上で提出し、原本を二次選考受付時に提出すること。</li> </ul>
	ステージアップ選考② (ST②) 学級担任経験のある中学校受験者を対象とした選考	採用する教員の種別	中学校教諭
		受験者の条件	<ul style="list-style-type: none"> <li>県内の中学校に講師として勤務し、令和6年度、令和7年度、令和8年度において、通常学級担任を務めた経験が2回以上ある者。</li> <li>所属長の証明書を5/7までにながの電子申請サービス上で提出し、原本を二次選考受付時に提出すること。</li> </ul>
	ステージアップ選考③ (ST③) 学級担任経験のある特別支援学校受験者を対象とした選考	採用する教員の種別	特別支援学校教諭
		受験者の条件	<ul style="list-style-type: none"> <li>特別支援学校免許状を有する者で、県内の特別支援学校の講師として勤務し、令和6年度、令和7年度、令和8年度において、それぞれ学級担任経験がある者。</li> <li>所属長の証明書を5/7までにながの電子申請サービス上で提出し、原本を二次選考受付時に提出すること。</li> </ul>
	ステージアップ選考④ (ST④) 中学校複数免許所有者を対象とした選考	採用する教員の種別	小・中学校教諭
		受験者の条件	<ul style="list-style-type: none"> <li>令和9年3月31日現在で県内の小・中学校の常勤・非常勤講師の経験が通算2年以上あり、出願時に中学校免許を2教科以上所有している者。</li> <li>所属長の証明書を5/7までにながの電子申請サービス上で提出し、原本を二次選考受付時に提出すること。</li> </ul>
	ステージアップ選考⑤ (ST⑤) 特別支援学校教諭免許状を有する者で、複数の免許状所有者を対象とした選考	採用する教員の種別	特別支援学校教諭
		受験者の条件	<ul style="list-style-type: none"> <li>令和9年3月31日現在で県内の小・中・高・特別支援学校で常勤・非常勤講師経験が通算2年以上あり、かつ特別支援学校教諭免許状を有する者で、複数教科の中学校又は高等学校教諭免許状を有している者、または、小学校・中学校・高等学校のうち、いずれか2種類の教員免許状を有している(いずれの免許についても、出願時に有していること)。</li> <li>所属長の証明書を5/7までにながの電子申請サービス上で提出し、原本を二次選考受付時に提出すること。</li> </ul>

(3) 信州 3 S 選考

スキルアップ選考（特別選考）SKILL・UP 培ってきた能力を生かす！

スキルアップ選考①A (SK①A) 補欠合格者等を対象とした選考	採用する教員の種別	小・中・特別支援学校教諭・養護教諭・栄養教諭
	受験者の条件	・前年度、本県の教員採用選考で補欠合格者又は合格者となった者で、前年度と同一の校種・教科を志願する者。
スキルアップ選考①B (SK①B) 2年連続補欠合格者等 秋チャンス選考	採用する教員の種別	小・中学校教諭
	受験者の条件	・令和8年度及び令和9年度長野県公立学校教員採用選考(小学校、中学校)における2年連続補欠合格者等は、令和9年度長野県公立学校教員採用選考 信州UIJターン秋選考A(小学校、中学校)の受験可(令和8年度の信州UIJターン秋選考の補欠合格者等を除く)。ただし、令和8年度及び令和9年度長野県公立学校教員採用選考(小学校、中学校)と同一の学校種・教科を志願すること。 ※この選考は、夏の選考での申し込みはできません。受験者の条件に該当し希望する方は、信州UIJターン秋選考でお申し込みください。
スキルアップ選考② (SK②) 大学推薦選考	採用する教員の種別	小・中・特別支援学校教諭
	受験者の条件	・小学校・中学校の教諭志願者は、小学校及び中学校教諭免許状をいずれも有している者(取得見込を含む)。 ・特別支援学校の教諭志願者は、特別支援学校教諭免許状(領域は問わない)を有し、かつ小学校又は中学校教員免許状を有する者(取得見込を含む)。なお、小学校及び中学校免許状をいずれも有している者が望ましい(取得見込を含む)。 ・長野県教育委員会が依頼した大学の推薦を受けた者で、令和9年3月に卒業見込又は大学院修了見込の者。 ・詳細は別途定める「大学推薦選考実施要項」による(長野県教育委員会ホームページに掲載)。 ※「障がいのある人を対象とした教員選考」の大学推薦選考については、 <b>2</b> 申込資格を参照のこと。
スキルアップ選考③A (SK③A) 正規教員経験者を対象とした選考	採用する教員の種別	小・中・特別支援学校教諭・養護教諭・栄養教諭
	受験者の条件	・国公立学校の正規教員として令和9年3月31日現在で通算3年以上の勤務経験のある者。 ・小・中・特別支援学校の教諭志願者は、令和7年度又は令和8年度に国公立小・中・特別支援学校で教諭又は常勤・非常勤講師の経験を有すること。 ・小・中学校の養護教諭志願者は、令和7年度又は令和8年度に国公立小・中・特別支援学校で養護教諭又は養護助教諭の経験を有すること。 ・小・中学校の栄養教諭志願者は、令和7年度又は令和8年度に国公立小・中・特別支援学校又は共同調理場で栄養教諭又は栄養士の業務の経験(勤務形態は問わない)を有すること。 ・所属長の証明書(原本)と履歴書(原本)を一次選考会場(6/27)で提出すること。

			採用する教員の種別	小・中・特別支援学校教諭・養護教諭・栄養教諭
			受験者の条件	<p>○過去に県内の国公立小学校・中学校・義務教育学校・特別支援学校の正規教員として通算3年以上の勤務経験のある者で退職し、令和8年度中（令和8年4月1日～令和9年3月31日）に教員として勤務していない者。</p> <p>○令和9年度以降の働き方の選択が可能</p> <p><b>[働き方]</b></p> <p>○令和9年4月1日から正規教員として勤務</p> <p>その1：正規教員として勤務</p> <p>その2：正規教員として勤務「育児短時間勤務」を利用</p> <p>○令和9年4月1日から正規教員としての任用を猶予</p> <p>その3：正規教員としての任用を猶予、猶予期間は「非常勤講師」として勤務</p> <p>その4：正規教員としての任用を猶予、猶予期間は「育児短時間補充者」として勤務</p> <p>その5：正規教員としての任用を猶予、猶予期間は「勤務しない」</p> <p><b>[提出物]</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>履歴書を5/7までにながの電子申請サービス上で提出し、原本を二次選考受付時に提出すること。</li> <li>令和9年度以降の働き方計画書を5/7までにながの電子申請サービス上で回答すること。</li> <li>働き方その3～5のいずれかを選択する場合は、9/30までに採用猶予願（いずれも長野県教育委員会ホームページからダウンロード）を提出すること。</li> </ul> <p><b>[働き方その3～5を選択した場合の猶予の条件等]</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>正規教員としての任用を猶予する期間は、1年単位とする。</li> <li>猶予期間終了後の4月1日から勤務できること。</li> <li>猶予期間終了後の4月1日時点で59歳以下の者。</li> <li>働き方その3～4を選択した場合は、猶予期間の給与等は、その期間に勤めた職種による。働き方その5を選択した場合は、猶予期間の給与等は支給しない。</li> <li>働き方その3～4を選択した者へは、令和9年4月1日以降の猶予期間中の職について義務教育課から連絡します。なお必ずしも希望の職種になるとは限りません。</li> </ul> <p><b>[復帰に向けた研修への参加]</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>働き方その3～5を選択した者のうち希望者は、「復帰のための研修」に参加することができる。</li> <li>二次選考合格者に、復帰に向けた研修についての案内通知を送付します。</li> </ul>

(3) 信州3S選考

スキルアップ選考（特別選考）SKILL・UPと培ってきた能力を生かす！

スキルアップ選考③B  
(SK③B)  
信州カムバック選考

(3) 信州3S選考 スペシャルIST スペシャルIST選考(専門選考)	スペシャルIST選考(専門選考)	スペシャルIST選考① (SP①) 日本語指導資格所有者選考	採用する教員の種別	小・中学校教諭
			受験者の条件	<ul style="list-style-type: none"> <li>希望する学校種の普通免許状を有していることに加え、日本語教育機関認定法に基づき、登録日本語教員の登録を受けた者。または、令和8年7月31日までに登録を完了できる者(登録日本語教員登録証の登録年月日で確認します)。</li> <li>登録日本語教員登録証の写しを二次選考受付時に提出し、その原本を二次選考面接時に提示すること。</li> </ul>
		スペシャルIST選考② (SP②) 英語資格所有者を対象とした選考	採用する教員の種別	中学校教諭(英語)
			受験者の条件	<ul style="list-style-type: none"> <li>○次のいずれかの級や得点を令和3年4月1日以降に取得した者。             <ul style="list-style-type: none"> <li>・実用英語技能検定(財 日本英語検定協会)1級</li> <li>・TOEFL iBT(会場受験)100点以上</li> <li>・TOEIC(公開テスト)900点以上</li> </ul> </li> <li>・級や得点分かる証明書の写しを二次選考受付時に提出し、その原本を二次選考面接時に提示すること。</li> </ul>
		スペシャルIST選考③ (SP③) 発達障がい児童生徒特別支援のための選考	採用する教員の種別	小・中学校教諭
受験者の条件	<ul style="list-style-type: none"> <li>希望する校種の普通免許状を有していることに加え、LD(学習障がい)、ADHD(注意欠如・多動症)、ASD(自閉スペクトラム症)等、発達障がいに関する専門の知識※1を有する者。また、それらの資格を生かして学校やNPOなどで当該児童生徒の教育や療育等に携わった経験※2が令和7年度又は令和8年度にあり、かつ、令和9年3月31日現在で通算3年以上ある者。</li> <li>※1 理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、臨床心理士、学校心理士、臨床発達心理士、特別支援教育士の有資格者、又は特別支援学校教諭普通免許状(平成19年3月31日以前に盲学校教諭免許状、聾学校教諭免許状、養護学校教諭免許状を有した者を含む)所有者。</li> <li>※2 小・中学校の特別支援学級、通級指導教室担当の教諭、講師(教員免許状を必要としない特別支援教育支援員等は含まない)、発達障がいの療育・相談機関等における療育・相談担当の経験。</li> <li>・専門の知識に係る資格が分かる証明書又は特別支援学校教諭普通免許状の写し及び所属長等の証明書(原本)を一次選考会場(6/27)で提出すること。</li> </ul>			
スペシャルIST選考④ (SP④) 博士号取得者を対象とした選考	採用する教員の種別	中学校教諭(数学、理科)		
	受験者の条件	<ul style="list-style-type: none"> <li>・受験する教科の分野における博士の学位を有し、教員の職務を行うのに必要な熱意と見識をもち、理数好きの生徒等を育てる意欲のある者。教員免許資格の有無は問わない。</li> <li>・所属長等の証明書及び博士号の学位を証明するものの写しを二次選考受付時に提出し、博士号の学位を証明するものについては原本を二次選考面接時に提示すること。</li> </ul>		
スペシャルIST選考⑤ (SP⑤) 学芸員資格所有者選考	採用する教員の種別	小・中学校教諭		
	受験者の条件	<ul style="list-style-type: none"> <li>希望する学校種の普通免許状を有していることに加え、学芸員の資格を有し、博物館・美術館等での勤務経験が通算2年以上ある者。</li> <li>・大学が発行する卒業証明書(原本)及び博物館に関する科目の単位取得証明書(原本)、または、学芸員資格認定合格証書の写しを二次選考受付時に提出すること。</li> <li>・履歴書の写しを5/7までにながの電子申請サービス上で提出し、原本を二次選考受付時に提出すること。</li> </ul>		

※ステージアップ選考①、②、③、④、⑤及びスキルアップ選考③B、スペシャリスト選考⑤の受験者は、提出物をJpeg形式(jpeg jpg)の画像、又は、PDFに変換をして、5月7日(木)までに「ながの電子申請サービス」上で提出してください。また、二次選考日に原本を提出してください。

#### 4 選考内容及び方法

学校種	選考 順序	期 日	会場	対象者	選考内容及び方法	備考
小学校・中学校・義務教育学校・特別支援学校	一次選考	令和8年 6月27日(土) 及び 6月28日(日)	長野市立 柳町中学校  長野市立 東部中学校  長野市立 櫻ヶ岡中学校	○一般選考 ○社会人を対象とした選考 ・教職経験者を対象とした選考 ・民間企業等経験者を対象とした選考 ○信州3S <sup>スリーエス</sup> 選考 ・大学推薦選考 ・正規教員経験者を対象とした選考 ・発達障がい児童生徒特別支援のための選考	○筆記試験 ・教職教養 ・専門教科 (小学校教諭志願者は全教科) ○実技 (中学校志願者のうち、美術志願者) ○個人面接 ○書類審査	会場、時間帯については、5月29日(金)に、メールにより通知します。 (一次選考受験票となります)
		指定された期間	オンライン	二次選考受験者全員	○適性検査	メールで通知
	二次選考	令和8年 8月3日(月) 4日(火) 5日(水) 6日(木) 7日(金) のうち指定された日	信州大学教育学部附属 長野小学校  信州大学教育学部附属 長野中学校	一次選考合格者全員 (学級担任経験のある小学校受験者を対象とした選考、学級担任経験のある中学校受験者を対象とした選考、学級担任経験のある特別支援学校受験者を対象とした選考、中学校複数免許所有者を対象とした選考、特別支援学校教諭免許状を有する者で複数の免許状所有者を対象とした選考、補欠合格者等を対象とした選考、信州カムバック選考、日本語指導資格所有者選考、英語資格所有者を対象とした選考、博士号取得者を対象とした選考、学芸員資格所有者選考の志願者を含む)	○個人面接 (模擬授業等を含む) ○実技 ・音楽 (中学校教諭志願者のうち音楽志願者) ・体育 (中学校教諭志願者のうち保健体育志願者) ・英語 (中学校教諭志願者のうち英語志願者)	受験要領等は、別途該当者に通知します。

※注 適性検査は、一次選考合格発表後にオンラインで実施します。一次選考合格者には、出願で利用したメールアドレスに案内を送りますので、指定された期日内に実施してください。

#### 5 加点制度 (一次選考「専門教科」受験者が利用できる)

##### (1) 加点制度を利用できる受験者及び加点の方法

- ・小学校・中学校教員選考及び障がいのある人を対象とした選考、スポーツの技能や実績のある人を対象とした教員選考において小学校、中学校教員選考の一次選考「専門教科」受験者は、加点制度を利用できます(養護・栄養を除く)。「ながの電子申請サービス」での申込申請時に該当部分に入力してください。
- ・加点対象となる教員免許状又は資格の内容は、下記(2)の表によります。  
加点方法は、一次選考の「専門教科」の得点に3点又は5点、最大10点を加点します。

(2) 加点制度の対象および資格

加点対象となる教員免許又は資格		加点対象学校種と加点			
		小学校 ※2	中学校 ※2	特別支 援学校	提出物
①	小学校教諭と中学校教諭の両方の普通免許状取得又は取得見込 ※1	5	5		二次選考時に、該当の免許状の写し、取得見込み証明書を会場で提出すること。
②	中学校教諭(英語)又は高等学校(英語)の普通免許状取得又は取得見込 ※1	5			
③	複数教科の中学校教諭普通免許状取得又は取得見込 ※1	5	5		
④	実用英語技能検定準1級又は相当(TOEFL iBT(会場受験)80点以上、TOEIC(公開テスト)730点以上)の資格取得者	5			
⑤	特別支援学校教諭の普通免許状取得又は取得見込で、高等学校「情報」の免許状取得又は取得見込 ※1 ※3			5	
⑥	日本語教育能力検定試験合格者(公益財団法人日本国際教育支援協会)又は学位を有し、かつ、文化庁への届出が受理された420時間以上の日本語教師養成講座を修了した者	3	3		
⑦	登録日本語教員の資格取得者	5	5		

※1 ①、②、③、⑤については、令和9年3月31日までに取得できる見込の者を含む。ただし、取得見込みで受験し、令和9年3月31日までに取得できないことがわかった場合は、必ず申告をしてください。

令和9年3月31日までに取得できない場合、加点が無効となり採用内定を取り消す場合があります。

※2 小学校・中学校教員選考は、出願時に、該当する①～⑦の中から最大2つまで選択することができます。加点は最大10点までとします。ただし、⑥と⑦の両方を選択することはできません。

(例1) 小学校免許と中学校数学の免許を取得している者 : ①が対象。①を選択し、加点5点。

(例2) 小学校免許と中学校国語、音楽の免許を取得している者 : ①③が対象。①③を選択し、加点10点。

(例3) 小学校免許と中学校(英語)の免許を取得している者(小学校)

: ①②が対象。①②を選択し、加点10点。

(例4) 小学校免許と英検準1級を取得している者(小学校)

: ④が対象。④を選択し、加点5点。

(例5) 小学校免許と中学校音楽の免許を取得し、英検準1級を取得している者(小学校)

: ①④が対象。①④を選択し、加点10点。

(例6) 小学校免許と中学校社会、技術を取得し、英検準1級を取得している者

: ①③④が対象。中学校は①③、小学校は①③又は①④又は③④を選択し加点10点。

(例7) 小学校免許と日本語教育能力検定試験合格者(公益財団法人日本国際教育支援協会)又は学位を有し、かつ、文化庁への届出が受理された420時間以上の日本語教師養成講座を修了した者(小学校)

: ⑥が対象。⑥を選択し、加点3点。

(例8) 小学校免許と中学校国語の免許を取得し、日本語教育能力検定試験合格者(公益財団法人日本国際教育支援協会)又は学位を有し、かつ、文化庁への届出が受理された420時間以上の日本語教師養成講座を修了した者

: ①⑥が対象。①⑥を選択し、加点8点。

(例9) 小学校免許と中学校国語、社会を取得し、日本語教育能力検定試験合格者(公益財団法人日本国際教育支援協会)又は学位を有し、かつ、文化庁への届出が受理された420時間以上の日本語教師養成講座を修了した者

: ①③が対象。①③を選択し加点10点。

(例10) 小学校免許と登録日本語教員を取得している者(小学校) : ⑦が対象。⑦を選択し、加点5点。

(例11) 小学校免許と中学校国語の免許を取得し、登録日本語教員を取得している者

: ①⑦が対象。①⑦を選択し、加点10点。

(例12) 小学校免許と中学校国語、社会を取得し、登録日本語教員を取得している者

: ①③⑦が対象。①③又は①⑦又は③⑦を選択し加点10点。

※3 加点利用者は、配置校において「情報」を担当するとは限りません。





## 7 小学校・中学校教員選考における併願制度

小学校教員選考において、第二希望として中学校教員選考(一教科)を併願することができます。また、中学校教員選考においては、第二希望として小学校教員選考を併願することができます。

### (1) 併願制度を利用できる受験者

- ・小学校・中学校教員選考において、希望する学校種及び教科の普通免許状を有する者又は令和9年3月31日までに取得見込の者(授与申請をし、免許状が発行される見込みの者)

### (2) 申込方法及び選考

- ・小学校・中学校教員選考で併願を希望する受験者は、出願時に「ながの電子申請サービス」の該当部分に入力してください。
- ・試験は、第一希望の学校種で行います。第二希望の学校種を受験する必要はありません。
- ・小学校教員選考において、第二希望として中学校教員選考(一教科)を併願する場合に、第二希望の中学校教員選考で合格となる場合があります。また、中学校教員選考においては、第二希望として小学校教員選考を併願する場合に、第二希望の小学校教員選考で合格となる場合があります。

### (3) 「第一希望のブロックを優先」と「学校種を優先」の選択について

- ・小学校・中学校教員選考で併願を希望する受験者は、下の表にある「A：第一希望のブロックを学校種よりも優先する」と「B：第一希望のブロックよりも学校種を優先する」のどちらかを選択します。
- ・例えば、下の表は、小学校・中学校教員選考で併願を希望した受験者が「受験校種が小学校、併願先が中学校国語、ブロックの第一希望が北信、第二希望が東信」を希望した場合の例です。この受験者がAを選択した場合は、第一希望の北信ブロックでの合格が学校種よりも優先されます。Bを選択した場合は、受験校種の小学校での合格が第一希望のブロックよりも優先されます。

(例) 「受験校種が小学校、併願先が中学校国語。ブロックの第一希望が北信、第二希望が東信」の場合

選択	希望順位
A：第一希望のブロックを学校種よりも優先する (ブロックを優先する)	①小学校 北信 ②中学校国語 北信 ③小学校 東信 ④中学校国語 東信
B：第一希望のブロックよりも学校種を優先する (ブロックを優先しない)	①小学校 北信 ②小学校 東信 ③中学校国語 北信 ④中学校国語 東信

## 8 選考基準

(1) 小学校、中学校、義務教育学校、特別支援学校教員選考、障がいのある人を対象とした教員選考、スポーツの技能や実績のある人を対象とした教員選考

### ① 一次選考

選考内容		評価の観点、配点・段階等		総合判定
筆記試験	教職教養(教育原理、教育法規、教育時事、教育心理、教育史等)	—	60点	筆記試験の結果を基に、個人面接及び書類審査の結果を加味して、総合的に判定する。 5段階 (G, F1, F2, F3, F4) G : 合格 F : 不合格
	専門教科(教科等の指導に関する内容を含む。小学校は外国語(英語)に関する内容も含む。)	—	100点	
	実技 中学校美術(鉛筆によるデッサン)	発想・構想力、技能等 (25点。100点を含む。)	(25点)	
個人面接	意欲、協調性、創造性、積極性、コミュニケーション力	5段階 50点		
書類審査(履修内容及び成績、免許、特技等)		選考の参考にする。		

## ② 二次選考

選考内容		評価の観点、配点・段階等	総合判定
個人面接 (教員採用選考申込に記入した内容についての質問を含む。)	模擬授業等 ○与えられた課題について、目の前に児童生徒がいることを想定した模擬指導	<ul style="list-style-type: none"> <li>・意欲(教育への情熱、使命感)</li> <li>・人間性(広い視野、確かな人権意識)</li> <li>・協調性・創造性(コミュニケーション力、協働して行動する力、柔軟な思考力、向上心)</li> <li>・社会性(真摯な対応、幅広い教養)</li> <li>・専門性(探究的な学びに向けた授業の構想・展開) (児童・生徒、保護者等への適切な対応)</li> </ul>	5段階 90点
実技	中学校保健体育 ・陸上競技、器械運動、ダンス、武道、球技 中学校音楽 ・指揮(課題曲)、ピアノ伴奏しながら独唱(課題曲) ・独唱又は独奏(任意の曲、任意の楽器) 中学校英語 ・模擬授業、モデルスピーチと英問英答	運動種目の理解、技能、指導力 技能、表現力 技能、指導力	
適性検査・書類審査		選考の参考にする。	個人面接及び実技の結果を基に、一次選考資料等を参考にしながら総合的に判定する。 5段階 (G, H, F1, F2, F3) G: 合格 H: 補欠合格 F: 不合格

## 9 出願方法等

全て「ながの電子申請サービス」を用いた電子申請により出願を受け付けます。出願方法等の詳細は、令和9年度 長野電子申請マニュアル(長野県教育委員会ホームページ)をご覧ください。

**出願期間：令和8年4月13日(月)～5月7日(木) (出願期間外の申込は、受付できません)**

### (1) 出願前の準備

#### ア 出願に必要な機器・環境

- ・インターネットに接続できるパソコン又はスマートフォン。
- ・印刷する必要がある場合は、A4サイズの印刷ができる環境。

#### イ 連絡先メールアドレス

迷惑メール対策等を行っている場合には、以下のメールを受信可能な設定にしてください。

「pref-nagano@apply.e-tumo.jp」 「gimu-saiyo@pref.nagano.lg.jp」

#### ウ 証明写真のデータ

背景なし、正面を向いた胸から上の証明用写真。帽子・マフラー等の着用は不可。撮影から3ヶ月以内のもの。Jpeg形式(jpeg.jpg)。サイズは縦：横＝4：3で2メガピクセル以内。

#### エ 課題作文(200字程度)は、文書作成ソフトを使って事前に用意し、コピー、貼付をすと申し込みがスムーズです。課題は、『あなたにとって学校とは何ですか』です。

### (2) 出願方法

#### ア 出願先

ながの電子申請サービス 手続名「令和9年度 長野県小学校・中学校・義務教育学校・特別支援学校教員採用選考申込」

#### イ 手順

電子申請の手順は、「令和9年度 長野県小学校・中学校・義務教育学校・特別支援学校教員採用選考電子申請マニュアル」(長野県教育委員会ホームページ掲載)に示しますので、確認しながら入力してください(受験上配慮してほしい障がい等がある場合は、所定欄に入力するなど)。

選考区分によって提出物は異なるので、必ず「申込書類(提出書類)」(長野県教育委員会ホームページ掲載)を確認してください。

### (3) 受験票の取得

5月29日(金)に申請で使用したメールアドレスに「gimu-saiyo@pref.nagano.lg.jp」から受験票を送信します。メールが届かない場合は、6月1日(月)に義務教育課(026-235-7426)へご連絡ください。

# 10 申込書類（提出書類）

## 1 受験者全員の提出物

提出物	方法	提出日
(1) <b>最終学校における学業成績証明書</b> (大学、大学院、通信制大学、短期大学) に在籍の者 (在籍した者) は、その全ての学業成績証明書原本 (写し不可)。学力に関する証明書ではない。※信州3S選考SK②、SK③A、SP③は、6/27に提出。ST①～⑤、SK①A、SK③B、SP①、SP②、SP④、SP⑤は、二次選考日に提出。	全員提出	6/27 一次選考受付時
(2) <b>所有教員免許状</b> (写し)、又は取得見込み証明書 (幼稚園、高等学校の免許は不要)	全員提出	二次選考受付時

## 2 上記に加え、選考により必要な提出物

※ステージアップ選考①、②、③、④、⑤及びスキルアップ選考③B、スペシャリスト選考⑤の受験者は、提出物をJpeg形式(jpeg jpg)の画像、又は、PDFに変換をして、5月7日(木)までに「ながの電子申請サービス」上で提出してください。また、二次選考日に原本を提出してください。

選考	提出物	方法	提出日
ステージアップ選考① (ST①)	(学級担任経験のある小学校教諭受験者を対象) : ST①用所属長の証明書	※	5/7 まで
	ST①用所属長の証明書 (原本)、最終学校における学業成績証明書 (原本)	提出	二次選考受付時
ステージアップ選考② (ST②)	(学級担任経験のある中学校教諭受験者を対象) : ST②用所属長の証明書	※	5/7 まで
	ST②用所属長の証明書 (原本)、最終学校における学業成績証明書 (原本)	提出	二次選考受付時
ステージアップ選考③ (ST③)	(学級担任経験のある特別支援学校受験者を対象) : ST③用所属長の証明書	※	5/7 まで
	ST③用所属長の証明書 (原本)、最終学校における学業成績証明書 (原本)	提出	二次選考受付時
ステージアップ選考④ (ST④)	(中学校複数免許所有者を対象) : ST④用所属長の証明書	※	5/7 まで
	ST④用所属長の証明書 (原本)、最終学校における学業成績証明書 (原本)	提出	二次選考受付時
ステージアップ選考⑤ (ST⑤)	(特別支援学校教諭免許状を有する者で、複数の免許状所有者を対象) : ST⑤用所属長の証明書	※	5/7 まで
	ST⑤用所属長の証明書 (原本)、最終学校における学業成績証明書 (原本)	提出	二次選考受付時
スキルアップ選考①A (SK①A)	(補欠合格者等を対象) : 最終学校における学業成績証明書 (原本)	提出	二次選考受付時
スキルアップ選考①B (SK①B)	(2年連続補欠合格者等 秋チャンス選考受験者を対象) : 最終学校における学業成績証明書 (原本)	提出	秋選考受付時
スキルアップ選考② (SK②)	(大学推薦) : 指定された大学は推薦書を作成し郵送 (出願は本人が行う)	郵送	5/7 まで
スキルアップ選考③A (SK③A)	(正規教員経験者を対象) : SK③A用所属長の証明書 (原本)	提出	6/27 一次選考受付時
	SK③A用履歴書 (原本)	提出	6/27 一次選考受付時
スキルアップ選考③B (SK③B)	(信州カムバック選考受験者を対象) : SK③B用履歴書	※	5/7
	SK③B用働き方計画書 (ながの電子申請で回答)		5/7
	SK③B用履歴書 (原本)、最終学校における学業成績証明書 (原本)	提出	二次選考受付時
スペシャリスト選考① (SP①)	(日本語指導資格所有者選考受験者を対象) : 登録日本語教員登録証 (写し)、最終学校における学業成績証明書 (原本)	提出	二次選考受付時
	: 登録日本語教員登録証 (原本)	提示	二次選考面接時
スペシャリスト選考② (SP②)	(英語資格所有者を対象) : 級や得点分かる証明書 (写し)、最終学校における学業成績証明書 (原本)	提出	二次選考受付時
	: 級や得点分かる証明書 (原本)	提示	二次選考面接時
スペシャリスト選考③ (SP③)	(発達障がい児童生徒特別支援のための選考) : SP③用所属長等の証明書 (原本)	提出	6/27 一次選考受付時
	: 専門の知識に係る資格分かる証明書又は特別支援学校教諭普通免許状 (写し)		
スペシャリスト選考④ (SP④)	(博士号取得者を対象) : SP④用所属長等の証明書 (原本)	提出	二次選考受付時
	: 博士号の学位を証明するもの (写し)、最終学校における学業成績証明書 (原本)		
	: 博士号の学位を証明するもの (原本)		

スペシャリスト 選考⑤ (SP⑤)	(学芸員資格所有者選考受験者を対象) : SP⑤用履歴書 (写し)	※	5/7
	大学が発行する卒業証明書 (原本) 及び博物館に関する科目の単位取得証明書 (原本)、 または、学芸員資格認定合格証書の写し、最終学校における学業成績証明書 (原本)	提出	二次選考受付時
	SP⑤用履歴書 (原本)		
障がいのある 人を対象とし た教員選考	身体障害者手帳 (写し)、精神障害者保健福祉手帳 (写し)、療育手帳 (写し) 障がいの種類と級が分かるように	郵送	5/7 まで
	大学推薦の場合、大学は推薦書を作成	郵送	5/7 まで
スポーツの技 能や実績のあ る人を対象と した教員選考	スポーツの技能や実績のある人を対象とした教員選考調書	郵送	5/7 まで
	実績を証明できる書類 (写し)		
免許状を所有 しない社会人 受験者を対象 とした免許取 得期間の猶予	学業成績証明書原本 (高等学校以降のものすべて)	郵送	5/7 まで
	免許状取得計画書 (合格点に達した受験者)	郵送	9/30 まで

### 3 その他

- (1) 所属長の証明書及び履歴書の用紙は、選考ごとに長野県教育委員会ホームページにあります。印刷して提出してください。
- (2) 旧免許状については免許状更新証明書(写し)、新免許状については教員免許状(写し)又は授与証明書若しくは取得見込み証明書を二次選考日に提出してください。養護教諭受験者で、看護師免許、保健師免許を所有する場合も写しを提出してください。
- (3) 受験票は、一次選考受付時に、スマートフォンで提示できるようにしておくか、用紙に印刷して提示してください。不明な点は長野県教育委員会までお問い合わせください。

## 1 1 選考の結果

### (1) 一次選考結果

- ① 合否結果並びに不合格者に係わる総合評価、個人面接の段階別評価並びに教職教養、専門教科及び実技の得点及び平均点を7月中旬に、出願時に使用したメールアドレス宛に通知します。
- ② 通知配信日と同日に、合格者の受験番号を本県教育委員会ホームページに掲載します。
- ③ 一次選考合格者に係わる総合評価等については、二次選考結果通知にあわせて通知します。
- ④ 一次選考合格者には、別途メール(出願時に使用したメールアドレス)で「オンライン適性検査」の連絡をします。指定する期間内に「オンライン適性検査」を行ってください。

### (2) 二次選考結果

- ① 合否結果並びに総合評価、個人面接及び実技の段階別評価を8月下旬に出願時に使用したメールアドレス宛に通知します。
- ② 通知配信日と同日に、合格者の受験番号を長野県教育委員会ホームページに掲載します。

選考結果については、口頭で開示を請求することもできます。ただし、一次選考合格者は、選考試験が継続して行われるため、二次選考結果通知後に開示請求ができるものとします。

- ・開示する期間は、二次選考結果の通知日から1年間です。
- ・開示する場所は、長野県教育委員会事務局義務教育課(長野県庁8階)です。
- ・必要書類は、マイナンバーカード、運転免許証、学生証等本人であることを証明できるもののいずれか1点です。

## 1 2 採用について

- (1) 長野県教育委員会が採用します。小学校及び中学校教員については、採用候補者の中から学校の希望条件に適合する者を市町村教育委員会（市町村学校組合教育委員会を含む）に推薦し、当該市町村教育委員会の内申により採用します。また、特別支援学校については、採用候補者の中から学校の希望条件に適合する者を採用します。
- (2) 令和9年4月1日から勤務することを条件とします。
- (3) 日本国籍を有しない者にあつては、教員の種別は、任用の期限を付さない常勤講師とします。
- (4) 採用に係る手続き、日程等については、該当者に別途通知します。
- (5) 小学校・中学校・特別支援学校教員選考で合格となった者の採用にあつては、希望と異なる校種へ配置することがあります。また、義務教育学校へ配置することがあります。
- (6) 小学校・中学校・特別支援学校教員選考枠で採用された者の2校目以降の人事異動については、異校種経験の重要性に鑑み、小学校・中学校・義務教育学校・特別支援学校間で行うことがあります。
- (7) 令和8年12月25日に施行される学校設置者等及び民間教育保育等事業者による児童対象性暴力等の防止等のための措置に関する法律（令和6年法律第69号。以下「こども性暴力防止法」という。）第2条第8項に規定する、特定性犯罪事実該当者ではない者を採用条件の1つとします。
  - ・ 採用過程で性犯罪歴が無いことを書面等で確認します。
  - ・ 採用予定者を対象に、こども性暴力防止法施行後に、こども性暴力防止法第4条第1項に基づき犯罪事実確認を実施します。
- (8) 採用候補者名簿への登載後、重要な経歴の詐称や信用失墜行為等教員としてふさわしくない行為が判明した場合は、採用候補者名簿への登載及び採用内定を取り消すことがあります。

## 1 3 大学院修士課程等在学者・進学者に対する採用猶予

- (1) 本年度の採用選考の合格者（信州3S選考「大学推薦選考」、障がいのある人を対象とした教員選考「大学推薦選考」での合格者、信州UIJターン秋選考での合格者を除く）で、大学院修士課程（博士前期課程及び教職大学院を含む）に在学している者は1年間、来年度進学することが決定している者については2年間、採用を猶予します。
- (2) 小学校・中学校教員選考、特別支援学校教員選考の採用猶予者は、大学院在学中に受験校種（教科）の専修免許状を取得すること、もしくは受験校種（教科）以外の専修免許状を取得すること、又は、「学校心理士」「公認心理師」「臨床心理士」資格を取得見込であることを条件とします。
- (3) 猶予期間のうちに大学院修士課程（博士前期課程及び教職大学院を含む）を修了することとします。
- (4) 別途定める方法により、令和8年11月9日までに採用猶予願の提出が必要です。
  - ※ 大学院の合格発表が11月9日より遅い場合は、義務教育課へ御相談ください。

## 1 4 妊娠者等に対する採用猶予

- (1) 本年度の採用選考の合格者で、令和8年度に妊娠されている者及び令和8年度末時点で0歳、1歳の子の養育をされている者は、男女を問わず希望により、採用年度と採用次年度の最大2年間は採用を猶予することができます。
- (2) 猶予期間終了後の4月1日から勤務することを条件とします。
- (3) 別途定める方法により、令和8年11月9日までに採用猶予願の提出が必要です。
  - ※ 採用選考申込み時に妊娠中の方及び0歳、1歳の子の養育をしている方、又は申込み以降に妊娠が判明した方は、義務教育課へ御相談ください。

## 15 免許状を所有しない社会人受験者を対象とした免許取得期間の猶予

- (1) 免許状を所有しない者も、採用選考を受験することができます。  
 (2) 免許状を所有しない受験者が合格点に達し、臨時免許状の取得が可能となった場合は、臨時的任用教員として任用し、免許状取得まで最大3年間の採用を猶予します。

選考区分	「免許状を所有しない者」を選択
教員の種別	小・中学校教諭
受験者の条件	次のいずれにも該当する者 <ul style="list-style-type: none"> <li>・民間企業、教職以外の公務員、NPO等の経験が令和9年3月31日現在で通算3年以上ある者又は青年海外協力隊等の国際貢献活動の経験が令和9年3月31日現在で通算2年以上ある者。</li> <li>・令和9年4月1日から臨時的任用教員として勤務できる者。</li> <li>・事前に関係機関に確認の上、免許状取得の見通し(最大3年間)をもち、9月30日(水)までに免許状取得計画書(長野県教育委員会ホームページからダウンロード)を提出できる者。</li> </ul>
出願方法	「ながの電子申請サービス」を用いた電子申請。
申込書類 (提出書類)	次の提出書類を5月7日(木)(消印有効)までに郵送してください。 ① 学業成績証明書原本(高等学校以降のものすべて。ただし高等学校のものが発行できない場合は、出身高等学校から発行できない旨を証明する書類を発行してもらい、提出すること) その他の提出書類については、受付終了後に別途通知します。
採用猶予になるまでの過程	一次選考で合格点に達した受験者は、二次選考を受験することができます。 二次選考で合格点に達した受験者に対して、臨時免許状を発行して臨時的任用教員として任用し、免許状取得まで最大3年間の採用を猶予します。
結果の通知	① 一次選考結果 ア 合格点到達に係わる総合評価、個人面接の段階別評価並びに教職教養、専門教科及び実技の得点及び平均点を7月中旬に、出願時に使用したメールアドレス宛に通知します。 イ 通知配信日と同日に、合格点に達した者の受験番号を本県教育委員会ホームページに掲載します。 ウ 一次選考合格点到達者に係わる総合評価等については、二次選考結果通知にあわせて通知します。 エ 一次選考合格点到達者には、別途メール(出願時に使用したメールアドレス宛)で「オンライン適性検査」の連絡をします。 <u>指定する期間内に「オンライン適性検査」を行ってください。</u>
結果の通知	② 二次選考結果 ア 合格点到達に係る総合評価、個人面接及び実技の段階別評価を8月下旬に出願時に使用したメールアドレス宛に通知します。 イ 通知配信日と同日に、合格点到達者の受験番号を長野県教育委員会ホームページに掲載します。 ③ 合格点到達者は、臨時免許状の申請を行ってください。申請手続きの詳細については、義務教育課(026-235-7426)へお問い合わせください。

### 試験項目

試験項目	一次選考				適 才 性 ン 検 ラ 査 イ ン	二次選考	
	筆記試験		個人 面接	書類 審査		個人 面接 ※1	実技
	教職 教養	専門 教科					
○印の項目について、試験を課す。	○	○	○	○	○	○	※2

※1 個人面接を1回実施します。※2 中学校音楽、中学校保健体育、中学校英語は実技があります。

## 16 特定免許取得予定講師の優先的採用

- (1) 小学校・中学校・特別支援学校教員選考の二次不合格者の上位者（長野県教育委員会が指定）のうち、【美術】【技術】【家庭】いずれかの免許状取得予定者を任期付き採用教員等として任用します。
- (2) 任用期間中（最大3年間）に【美術】【技術】【家庭】いずれかの免許状を取得した場合に、免許状を取得した翌年度の採用候補者とします。
- (3) 特定免許取得予定講師の優先的採用該当者には、長野県教育委員会から意思確認の連絡があります。希望する者は、9月30日（水）までに免許状取得計画書（長野県教育委員会ホームページからダウンロード）を提出してください。

## 17 その他

- (1) 採用選考の実施に際して収集する個人情報、この採用選考及び臨時的任用のために必要な範囲でのみ利用します。
- (2) 提出された書類等は、一切返却しません。
- (3) 一次選考の教職教養・専門教科の問題用紙は持ち帰りできません。
- (4) 試験当日に、公共交通機関の遅延によりやむを得ず遅刻する場合は、遅延証明書をお持ちください。  
遅延証明書をお持ちの受験者で、遅刻がやむを得ないと判断される場合については、個別に対応します。遅延証明書がない場合は、通常遅刻と同じ扱いとします。  
なお、今後、変更等がある場合は随時ホームページを更新しますので、最新の情報をご確認ください。

「この地域で教師としてぜひ働きたい」という皆さんの願いを大切にしたい選考です。

**ブロックの採用数を設定した採用の概要**

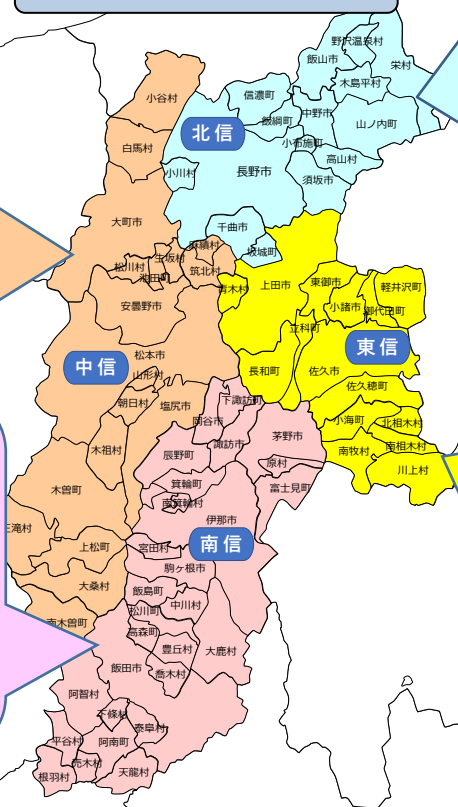
- ① 県内を4つのブロック「東信」「南信」「中信」「北信」に分け、ブロックごとの採用数を設定し、新規採用者を募集します。
- ② 志願者は、出願に際し、ブロックの第一希望として「全県」「東信」「南信」「中信」「北信」「東信・南信」「東信・中信」「東信・北信」「南信・中信」「南信・北信」「中信・北信」のいずれかを選択します。第2希望は、第1希望以外のいずれかを選択します。  
 「全県」は、全県どこでもよいことを意味します。ただし、第一希望として「全県」を選択した場合であっても、ブロックの希望を申し出ることには可能です。「採用地ブロック<sup>※1</sup>」については、一次選考合格後に提出するブロック調査票等により希望を改めて確認の上、長野県教育委員会が決定します（「全県」を選択した者も含む）。  
 また、例えば「東信・南信」は、東信及び南信のどちらでもよいことを意味し、「採用地ブロック<sup>※1</sup>」は長野県教育委員会が決定します。**※1採用地ブロック：在職期間中に主として勤務するブロック**
- ③ ②で選択したものの中から、長野県教育委員会が各ブロックの採用数に応じて、採用候補者を決定します。
- ④ **新規採用者は、原則として「採用地ブロック」へ配置します。（ただし、「採用地ブロック」として選択したブロック以外への配置もあります。その場合、2校目は「採用地ブロック」として選択したブロックへの異動を原則とします。）**
- ⑤ **1校目に「採用地ブロック」へ配置された新規採用者の、2校目の異動は、ブロックごとに定める「新規採用者の2校目以降の異動について<sup>※2</sup>」により実施します。**

採用地ブロック	※2新規採用者の2校目以降の異動について
東 信	2校目の異動は、東信ブロック以外のブロックへの異動を原則とする。
南 信	2校目の異動は、引き続き南信ブロック内での異動を原則とする。南信ブロック以外に配置された者の2校目の異動は、南信ブロックへの異動を原則とし、勤務経験は南信ブロック内1つのエリア経験と同等とする。
中 信	2校目の異動は、中信ブロック以外のブロックまたは特別区 <sup>※3</sup> の学校への異動を原則とする。
北 信	2校目の異動は、北信ブロック以外のブロックへの異動を原則とする。

3校目以降は、「義務教育関係学校教育職員人事異動ブロック要項」に則る。

※3特別区：山間地（へき地を含む）における教育強化のため、特に配慮すべき地区としてブロック毎に設けた地区。

**長野県の4つのブロック**



「中信ブロック」は、北アルプス・御嶽山の麓、南北140kmに連なる地域です。安曇野の水田、松本の城下、塩尻のワイン醸造地、木曾路の町並み等、各地の気候・風土を背景にした、豊かな「ひと・もの・こと」が息づいています。スポーツや芸術も盛んで多様な文化に触れることができます。

「南信ブロック」は、諏訪湖周辺および天竜川流域に位置し、北を八ヶ岳連峰、西に中央アルプス、東に南アルプスを臨む自然豊かな美しい地域です。東京や名古屋への交通アクセスも整っています。古くからそれぞれの地域に根ざした文化が人々の生活と共に脈々と受け継がれています。

「北信ブロック」は、上信越高原国立公園や妙高戸隠連山国立公園の山々に囲まれ、千曲川中流の豊かな流れのもとに広がる地域です。この自然環境の中で、様々な産業が営まれ善光寺をはじめ多くの観光地・温泉地・伝統文化・様々な食べ物等、多彩な魅力にあふれています。県庁所在地・長野市を中心として経済・交通が発展しています。

「東信ブロック」は、佐久地域と上田小県地域に分けられます。千曲川・浅間山・八ヶ岳連峰の豊かな自然に囲まれ、新幹線など高速交通網が発達しています。ブランド化された農産物、先進技術を誇る工業、文化でも国際化が進み、「多様性」に富んだ魅力と夢にあふれた地域です。

長野県では、どのブロックでも地域の特色を生かし、地域に根ざした子ども中心の教育が行われています。また、学校・教師間の交流や研修も大変充実しています。ぜひ、信州の先生になりましょう！詳しくは、「東信」「南信」「中信」「北信」の【教育事務所だより】をご覧ください。

## 19 信州UIJターン秋選考A実施要項（小学校・中学校教員選考、特別支援学校教員選考）

募集する学校種・教員の種別等	学校種：小学校、中学校、特別支援学校 教員の種別：小・中学校教諭、特別支援学校教諭 ※ただし、令和9年度長野県公立学校教員採用選考の結果により、実施しない学校種・教科、採用のない「採用地ブロック」があります。
募集人数	実施する各選考若干名
受験者の条件	・令和9年度長野県公立学校教員採用選考資格者であり、かつ、次の①②のいずれかに該当する者 ①令和9年度長野県公立学校教員採用選考未受験者であり、かつ、過去に長野県以外の国公立学校の正規教員の経験が1年以上ある者。 ②令和8年度及び令和9年度長野県公立学校教員採用選考（小学校、中学校）をともに受験し、2年連続補欠合格者等となった者（令和8年度の信州UIJターン秋選考の補欠合格者等を除く）（6ページ参照）。ただし、令和8年度及び令和9年度長野県公立学校教員採用選考（小学校、中学校）と同一の学校種・教科を志願すること。
2年連続補欠合格者等 秋チャンス選考 (SK①B)	→
募集案内発表	9月15日(火)長野県教育委員会ホームページ
募集期間	9月15日(火)から9月30日(水)まで
出願方法	「ながの電子申請サービス」を用いた電子申請。出願方法等の詳細は、長野県教育委員会ホームページをご覧ください。 出願受理後に「オンライン適性検査」の案内をメールで送付します。
選考日・会場	10月24日(土)・時間、会場については受付後受験者に通知。
選考会場での提出書類	学業成績証明書、所有教員免許状の写し、正規教員経験者を対象とした選考用履歴書（長野県教育委員会ホームページより入手してください。）
結果の通知	ア 合否結果並びに総合評価、個人面接の段階別評価を11月上旬に、出願時に使用したメールアドレス宛に通知します。 イ 通知配信日と同日に、合格者の受験番号を長野県教育委員会ホームページに掲載します。
猶予制度	大学院修士課程等在学者・進学者に対する採用猶予はありません。 妊娠者等に対する採用猶予を希望する場合は11月27日（金）までに採用猶予願の提出が必要です。

## 20 信州UIJターン秋選考B実施要項 【特定の山間地校勤務を条件とした採用】

募集する学校種・教員の種別等	学校種：小学校、中学校 教員の種別：小・中学校教諭 ※ただし、令和9年度長野県公立学校教員採用選考の結果により、実施しない学校種・教科、採用のない「採用地ブロック」があります。
募集人数	実施する各選考若干名
受験者の条件	・令和9年度長野県公立学校教員採用選考資格者であり、令和9年度長野県公立学校教員採用選考未受験者、かつ、次の①～③のいずれかに該当する者。 （「2年連続補欠合格者等 秋チャンス選考」（6ページ参照）の該当者は、信州UIJターン秋選考Bでは受験できません） ①過去に長野県以外の国公立学校の正規教員の経験が1年以上ある者。 ②学校、幼稚園で常勤・非常勤講師の経験が令和9年3月31日現在で通算3年以上ある者。 ③民間企業、教職以外の公務員、NPO等の経験が令和9年3月31日現在で通算3年以上ある者又は青年海外協力隊等の国際貢献活動の経験が令和9年3月31日現在で通算2年以上ある者。
採用後の勤務	原則、長野県教育委員会が指定する山間地校に配置します。
募集案内発表	9月15日(火)長野県教育委員会ホームページ
募集期間	9月15日(火)から9月30日(水)まで
出願方法	「ながの電子申請サービス」を用いた電子申請。出願方法等の詳細は、長野県教育委員会ホームページをご覧ください。 出願受理後に「オンライン適性検査」の案内をメールで送付します。
選考日・会場	10月24日(土)・時間、会場については受付後受験者に通知。
選考会場での提出書類	学業成績証明書、所有教員免許状の写し 受験者の条件①の者：正規教員経験者を対象とした選考用履歴書（長野県教育委員会ホームページより入手してください。）
結果の通知	ア 合否結果並びに総合評価、個人面接の段階別評価を11月上旬に、出願時に使用したメールアドレス宛に通知します。 イ 通知配信日と同日に、合格者の受験番号を長野県教育委員会ホームページに掲載します。
猶予制度	大学院修士課程等在学者・進学者に対する採用猶予はありません。免許状を所有しない社会人受験者を対象とした免許取得期間の猶予はありません。妊娠者等に対する採用猶予を希望する場合は11月27日（金）までに採用猶予願の提出が必要です。

## 選考基準

選考内容（信州UIJターン秋選考共通）	評価の観点、段階等	総合判定
個人面接 （信州UIJターン秋選考申込に際し、事前に記入した内容についての質問を含む。）	・意欲（教育への情熱、使命感） ・人間性（広い視野、確かな人権意識） ・協調性・創造性（コミュニケーション力、協働して行動する力、柔軟な思考力、向上心） ・社会性（真摯な対応、幅広い教養）	個人面接の結果、書類審査を基に、総合的に判定する 3段階 G：合格 H：補欠合格 F：不合格
模擬授業等 ○与えられた課題について、目の前に児童・生徒がいることを想定した模擬指導	・専門性 （探究的な学びに向けた授業の構想・展開） （児童・生徒、保護者等への適切な対応）	
書類審査・適性検査（事前にオンラインで実施）	選考の参考にする。	

## 21 スポーツの技能や実績のある人を対象とした教員選考実施要項

募集する学校種・教員の種別	学 校 種：小学校、中学校、特別支援学校 教員の種別：小・中学校教諭、特別支援学校教諭、養護教諭・栄養教諭						
受験者の条件	<p>スポーツの分野において、競技者は次の①又は②を、指導者は次の③又は④のいずれかの実績要件を満たす者 ※スポーツの技能や実績のある人とは、大学等の在学中又は社会人として、競技又は指導実績を収めた者に限る。世界ジュニア選手権大会、国スポ（国体）少年種別、インターハイ等、高校生以下を対象とした大会を除く。</p> <p>年齢制限を満49歳以下とする。（令和9年3月31日現在）</p> <p><b>【競技者】</b>（平成31年4月1日以降の実績に限る。）</p> <p>①国際規模の競技会（オリンピック・パラリンピック競技大会、世界選手権大会、アジア競技大会、ユニバーシアード競技大会等）に日本代表選手として出場した競技者（団体競技については試合に出場した者）。</p> <p>②全国規模の競技会（国民スポーツ（体育）大会、全日本選手権大会、全日本学生選手権大会等）において8位以上の成績を収めた競技者（団体競技については試合に出場した者）。</p> <p><b>【指導者】</b></p> <p>③国際規模の競技会（上記①に同じ）に日本代表選手として出場した競技者、又は全国規模の競技会（上記②に同じ）で8位以上の成績を収めた競技者（団体競技については試合に出場した者）を、その大会の出場に際して直接指導した者。</p> <p>④国際規模の競技会（上記①に同じ）、又は全国規模の競技会（上記②に同じ）に選手（団体競技については試合に出場した者）としての出場実績があり、指導者を希望する者。</p>						
選考方法・選考内容等	<p>提出された書類をもとに書類審査を行う。</p> <p>※出願時に「スポーツの技能や実績のある人を対象とした教員選考」を選択すること。</p> <p>※選考基準により総合的に判定した結果、(1)「小学校・中学校教員選考」、(2)「特別支援学校教員選考」で合格する場合もある。</p> <p>書類審査通過者の選考内容</p> <table border="1"> <tr> <td>一次選考</td> <td>6 試験項目を確認。</td> </tr> <tr> <td>二次選考</td> <td>「一般選考」、「社会人を対象とした選考」、「信州3S選考」の一次選考合格者と同様の試験項目の他に、スポーツ関連事項に関する個人面接を行う。</td> </tr> <tr> <td></td> <td>個人面接2回、実技（中学校）</td> </tr> </table>	一次選考	6 試験項目を確認。	二次選考	「一般選考」、「社会人を対象とした選考」、「信州3S選考」の一次選考合格者と同様の試験項目の他に、スポーツ関連事項に関する個人面接を行う。		個人面接2回、実技（中学校）
一次選考	6 試験項目を確認。						
二次選考	「一般選考」、「社会人を対象とした選考」、「信州3S選考」の一次選考合格者と同様の試験項目の他に、スポーツ関連事項に関する個人面接を行う。						
	個人面接2回、実技（中学校）						
出願時に提出する書類	<p>10 申込書類（提出書類）及び長野県教育委員会ホームページの「提出物リスト」に記載の以下の書類を5/7（消印有効）までに郵送。</p> <p>①スポーツの技能や実績のある人を対象とした教員選考調書 ②実績を証明できる書類の写し</p>						

※スポーツの技能や実績のある人を対象とした教員選考の対象競技については、「スポーツの技能や実績のある人を対象とした教員選考調書」（長野県教育委員会ホームページ）で確認すること。

※競技又は指導実績が選考条件に該当するか等、不明な点は出願前に問い合わせをすること。

## 2 2 勤務条件等

<p>① 待遇 (令和8年4月現在) 勤務時間：週5日(週38時間45分) 休 暇：有給休暇は、年次休暇20日(採用1年目は15日)があり、このほか療養休暇、特別休暇(夏季休暇、結婚休暇等)、介護休暇等があります。また、子どもが3歳になるまでの育児休業制度もあります。 給 与：約291,100円(本俸+教職調整額+地域手当+教員特別手当：新規大卒者で義務の場合) 309,200円(新規大学院卒者の場合) 期末・勤勉手当：年間4.65月(夏2.325月、冬2.325月)支給 諸 手 当：状況に応じ、扶養、住居、通勤等各種手当が支給されます。 そ の 他：昇給は年1回(4月1日)。また、人事委員会の勧告制度等により給与の額が改定されることがあります。</p>	<p>② 共済制度 短期給付事業：病気・負傷をしたとき、災害にあったとき又は出産したときなどに必要な費用の一部を給付します。 長期給付事業：退職したときや不幸にして死亡したときに、老後の生活や残された家族の生活の支えとして年金等を給付します。この事業には、老齢・障害・遺族厚生年金などがあります。 厚 生 事 業：組合員の健康の保持増進を図るため特定健康診査、特定保健指導、人間ドック(本人)等健診事業、元気回復事業、健康づくり事業、各種健康相談事業等を実施しております。 貸 付 事 業：臨時に資金が必要な時の貸付(住宅・一般・教育等)を行っております。</p>
<p>③ 教職員住宅 県立学校教職員については県が、市町村立学校教職員については市町村が教職員及びその家族の住居用に教員住宅を設置し管理している場合もあります。</p>	<p>④ 研修・派遣制度 教職員の指導力や資質の向上のため、各種の研修派遣制度があります。</p>

### 採用選考の状況(小学校、中学校、特別支援学校)

採用年度	令和6年度採用													令和7年度採用													令和8年度採用												
	社会人選考			補欠合格者選考	発達障がい支援者選考	正規教員経験者選考	英語資格者選考	小学校講師経験者選考	中学校講師経験者選考	右は特別支援学校教諭で内訳				社会人選考			補欠合格者選考	発達障がい支援者選考	正規教員経験者選考	英語資格者選考	小学校講師経験者選考	中学校講師経験者選考	右は特別支援学校教諭で内訳				社会人選考			補欠合格者選考	発達障がい支援者選考	正規教員経験者選考	英語資格者選考	小学校講師経験者選考	中学校講師経験者選考				
	全体	教職	民間							全体	教職	民間	特別支援学校教諭	特別支援学校教諭	特別支援学校教諭	特別支援学校教諭							特別支援学校教諭	特別支援学校教諭	特別支援学校教諭	特別支援学校教諭	特別支援学校教諭	特別支援学校教諭	特別支援学校教諭							特別支援学校教諭	特別支援学校教諭	特別支援学校教諭	特別支援学校教諭
志願者数	1482	151	651	579	72	78	9	69	1	119	53	1438	123	610	538	72	68	6	75	1	101	64	1492	112	609	550	59	56	9	67	1	100	57						
合格者数	434	56	187	175	12	41	1	41	1	45	13	452	60	176	169	7	38	1	47	0	29	20	475	63	211	199	12	29	3	43	1	35	20						
競争率	3.4	2.7	3.5	3.3	6.0	-	-	-	-	-	-	3.2	2.1	3.5	3.2	10.3	-	-	-	-	-	-	3.1	1.8	2.9	2.8	4.9	-	-	-	-	-	-						

(合格者に猶予者を含む)

### R8ブロック別志願状況

種別	ブロック	採用予定者数	志願者数	種別	ブロック	採用予定者数	志願者数	種別	ブロック	採用予定者数	志願者数	
小学校教諭	東信	250名程度	60名程度	113	中学校教諭	130名程度	30程度	135	養護教諭	10名程度	2名程度	26
			70名程度	113			40程度	149			3名程度	56
			60名程度	135			30程度	137			3名程度	34
			60名程度	203			30程度	181			2名程度	37
	小計	564	小計	602	小計	153						

### 一次選考 会場

小学校・中学校・義務教育学校・特別支援学校教員選考会場		
<p>長野市立柳町中学校 住所：長野市三輪 1252 TEL 026-234-2128 ●長野電鉄 権堂駅下車・徒歩8分</p>	<p>長野市立東部中学校 住所：長野市桐原 2-8-1 TEL 026-241-2271 ●北しなの線 北長野駅下車・徒歩7分 ●長野電鉄 桐原駅下車・徒歩8分 ●長野電鉄 信濃吉田駅下車・徒歩8分</p>	<p>長野市立櫻ヶ岡中学校 住所：長野市高田川端 912 TEL 026-226-3709 ●長野駅下車・東口より徒歩20分</p>

(注) 会場ならびに周辺に駐車場はありません。公共交通機関を利用して来場してください。会場周辺の商業施設等へは、駐車しないようにお願いします。

### 長野県教育委員会事務局 義務教育課・特別支援教育課

〒380-8570 長野市大字南長野幅下 692-2  
026-232-0111 (内線：義務教育課 4340・特別支援教育課 4375)  
026-235-7426 (直通：義務教育課 管理係)  
026-235-7456 (直通：特別支援教育課 指導係)  
●選考日当日の緊急な連絡先 長野県庁 026-232-0111(代表)